



図書館員のキャリア研究フォーラム 2019 年度講演会

歴史ある女子大の ライブラリアン、 キュレーターとして働く

*A conversation meeting with Janice Braun
from Mills College, U.S.A*

GHQの一員として日本国憲法草案作成に関わったベアテ・シロタ・ゴードンさんのアーカイブが、2019年、母校ミルズカレッジと(独)国立女性教育会館へ寄贈されました。日米双方からアクセスできるアーカイブを目指して運営されます。

ミルズカレッジのライブラリー・ディレクターであるジャニス・ブラウンさんに、ミルズカレッジ図書館のアーカイブ・コレクションの構築やそれを担当する職員の現状を語っていただき、参加者と一緒に大学でのアーカイブ構築や職員のキャリアについて考えを深める機会とします。参加者のみなさまとの自由な意見交換も予定しています。



2020年

1月10日(金) 18:30~20:00 (受付開始 18:00)

講師：Janice Braun (ジャニス・ブラウン) さん

(Library Director & Special Collections Curator, F. W. Olin Library,
Mills College)

通訳：松本真紀子さん

会場：東京大学総合図書館別館ライブラリープラザ

(東京大学本郷キャンパス/文京区本郷7-3-1)

定員：50名(先着順)

参加費：1,000円(学生500円)

申込方法：Peatix またはメールにて氏名、所属、メールアドレスを
明記し、下記事務局までお送りください。

PEATIX 申込サイト



問合せ・申込先
フォーラム事務局
(日本女性学習財団内)
E-mail: jawe@nifty.com

主催:図書館員のキャリア研究フォーラム

共催:(公財)日本女性学習財団、(独)国立女性教育会館

協力:東京大学本部ダイバーシティ推進課



図書館内のアーカイブ閲覧室

プログラム（予定）

18:00 受付開始

18:30-19:30 講演

19:30-20:00 質疑応答

* 講演・質疑応答ともに通訳あり

20:00 終了

■ Janice Braun (ジャニス・ブラウン) さんについて

イエール大学、スタンフォード大学を経て、1995年からミルズカレッジに在職。同カレッジでは特別なコレクションの責任者を20年以上にわたって務めている他、展示会、イベント、出版物を後援するミルズカレッジセンターフォーザブックのディレクターでもある。また、本の歴史に関する授業も担当している。カリフォルニア大学バークレー校で図書館情報学の修士号（MLIS）を取得している。

■ Mills College (ミルズカレッジ) について

1852年創立。カリフォルニア州・オークランドにある歴史ある女子大学。

ミルズカレッジ図書館 HP <https://library.mills.edu/>



ミルズカレッジ図書館

会場へのアクセス

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_07_j.html

最寄駅

都営大江戸線・東京メトロ丸ノ内線

本郷三丁目駅 徒歩 10分

東京メトロ南北線 東大前駅 徒歩 15分

都営三田線 春日駅 徒歩 20分



図書館員のキャリア研究フォーラムとは

図書館および情報事業に関わる女性のキャリアの現状と課題について、情報交換等を通じて問題意識を広く共有し、館種・職種の違いを超え、図書館をめぐる多様な職業のネットワーク構築をめざしている。共同代表：青木玲子（国立女性教育会館）、石川敬史（十文字学園女子大学）、市村櫻子（東京大学）、黒澤あずさ（日本女性学習財団）、櫻田今日子（国立女性教育会館）